

「記者クラブ」のメリット とその利用法

仲村明子 ●株式会社アネティ 代表取締役

法

規

労務管理

税

務

人事教育研修

WLB

企業倫理

CSR

リスクマネジメント

健康管理

ダイバーシティ

広報

車両管理

なんとなくハードルが高いように感じる「記者クラブ」ですが、上手に活用することで、効果的かつ効率的な広報活動につながります。まだ利用されたいと思いませんか？ぜひチャレンジしていただきたいと思います。そこで今回は、「記者クラブ」のメリットとその活用方法についてご紹介します。

「記者クラブ」とは

日本新聞協会によれば、「記者クラブ」（「記者会」ともいう）は、「公的機関などを継続的に取材するジャーナリストたちによって構成される『取材・報道のための自主的な組織』とあります。その起源は、一八九〇年（明治二三年）に帝国議会が開会した際、傍聴取材を要求する記者たちが「議会出入り記者団」を結成したことから、二二〇年以上の歴史があります。

「記者クラブ」は、官公庁、警察署、経済団体、業界団体などの中に設けられており、加盟するメディアから派遣された記者が常駐し、そこで発表される情報をニュースとして報道しています。その規模は小さきまぎまで、加盟するメディアの数は、クラブによって異なります。業界・専門紙が集まっているクラブもあります。また、地方都市でも県庁舎、市庁舎、商工会議所などに「記者クラブ」が設けられており、ロ

カルニュースをキャッチしています。

※「記者クラブ」の種類や所在地、連絡先は、日本パブリッククリレクション協会発行の「広報・マスコミハンドブック（PR手帳）」（税込一八五〇円）に掲載されています。

「記者クラブ」のメリット

「記者クラブ」には、主要なメディアが集結しており、一気に担当記者たちにプレスリリースを配布できるというメリットがあります。クラブによっては、クラブ内の部屋を借りて会見やレクチャーを行うこともできます。

たとえば、教育関連の新サービスについてプレスリリースを配布したい場合、管轄する文部科学省にある文部科学記者会に行けば、各メディアの教育担当記者が机を並べて座っています。通常、教育担当記者にリリースを届けたければ、事前にそれぞれのメディアに連絡をしてアポイントを取り、各社を訪ねなければなりません。文部科学記者会に行けば、一度で済んでしまいます。

もし、海外メディアに情報を届けたい場合は、プレスリリースを英訳し、日本外国特派員協会（外国人記者クラブ）に持参することもできます。

「記者クラブ」の利用方法

「記者クラブ」の多くは民間企業からのプレスリリースを受け付けています。リリースを配布するためには、事前申し込みが必要

です。まず、自社の事業に関連するか、配布したいリリース内容と関連する「記者クラブ」を選びます。次に、そのクラブに連絡してリリース配布時の幹事社につないでいます。幹事社はメディアが持ち回りで務めていて、リリースを配布できるかどうかを判断していますので、内容やいつ配布したかなどを説明し、了解を得ます。このとき、必要な部数も確認します。クラブによっては指定の申込書を提出しなければならない場合もあります。

配布方法は、入り口に設けられたボックスに投函する方法、受付に渡してあとで配布してもらう方法、内部に入って直接記者たちに配る方法など、クラブによって異なります。中に入ることでできる場合、記者に余裕がありそうであれば、ぜひ直接説明してアピールしましょう。

「四八時間ルール」と「黒板協定」

「記者クラブ」ならではのルールに、「四八時間ルール」というものがあります。これは、リリース配布の申し込みを発表日の四八時間（二日）前に申し入れなければならないというものです。幹事社の了解が得られると、クラブの掲示板に発表日と内容が記載され、それまではその件の取材が自粛され、勝手に報道できなくなります。これが「黒



「かいけつ! 人事・労務」は、経営者や人事・労務、総務ご担当の皆様にご提供したい『知恵』と『知識』を満載にしてお届けしている人事労務支援専門の会員制サイトです。

「かいけつ! 人事労務」の特長

社会保険労務士法人を母体として運営しているので…

- ✓ タイムリーな法改正情報の発信
- ✓ 各種の手続き業務についての丁寧な解説が読める
- ✓ 専門家が作成した確かな社内書式・社内諸規定の雛形が取得可能

他にも、各分野に精通した専門家による

- 労務問題を防ぐための就業規則作成についての解説
- サービス残業対策などの労務問題解決のアドバイス
- 社会保険料削減によるコスト削減策の提言

…など、人事労務ご担当が押さえておきたいさまざまな記事が満載! 人事労務に関するさまざまなセミナーの案内もしています。会員登録は無料です。

「かいけつ! 人事労務」が おすすめのお役立ちツールをご紹介します

Web 給与明細書配信システム

Pay-Look

「かいけつ! 人事労務」で案内しているお役立ちツールの1つ『ペイルック』は、給与明細を電子化して、社員の携帯やPCで見られるようにするシステムです。

- 給与明細を電子化して、コスト削減!
- 給与担当者の業務負担も軽減!
- 企業規模を問わず、全国500社、20万人が利用!

紙の給与明細を“Web”給与明細にしませんか?

現在、希望者に対して製品の実際の利用画面を公開中。商品デモによる実演も可能です。

商品の概要及びデモのご依頼については、お問い合わせください。
☎ 03-6681-8372 (ペイルック担当まで)
※お問い合わせの際は「月刊総務」を見た」とお伝えください。

かいけつ! 人事労務

検索

<https://www.kaiketsu-j.com/>

Consulting
Office
Brain
Outsourcing
Personnel & Labor Management

株式会社ブレインコンサルティングオフィス
東京都千代田区神田神保町1-26
アイビー第2ビル2階
Tel. 03-5217-2670 Fax. 03-5217-2671

株式会社日本リクルートセンター（現、株式会社リクルートホールディングス）退職後、約10年間日本語・英語教育ビジネスに携わる。株式会社パソナソフトバンク（現、ランスタッド株式会社）広報室長代理を経て、企業・団体の広報PR代行・コンサルティングを行う有限会社アネティ設立、現在に至る（2011年株式会社化）。

「記者クラブ」利用の際の 注意点

板協定」です（企業側から報道しないよう依頼する場合、「縛り」という表現を使うこともあります）。最近はどういったルールを廃止し、前日までに申し込めばいいクラブや、当日受け付けてくれるところも出てきていますが、まずは、早めに該当する「記者クラブ」に連絡し、どのようなルールがあるかを確認しておく必要があります。

効率的にプレスリリースを届けられる「記者クラブ」ですが、加盟社は限定されているため、クラブ配布だけだと情報伝達先に偏りが出てきてしまいます。そうならないために、「記者クラブ」を活用する場

＜「記者クラブ」でのプレスリリース配布の流れ＞

1. 事業内容、リリース内容に該当する「記者クラブ」を選ぶ
2. 「記者クラブ」に連絡し、配布申込期限やリリースの必要部数を確認
3. 「記者クラブ」指定の期限までに連絡し、幹事社にリリースの内容と配布日を伝え、了解を得る
4. リリースを指定された部数、用意する
5. 配布日当日、「記者クラブ」にリリースを持参する

合にも、並行して他メディアへの情報発信も行うようにしましょう。
また、同時に二か所以上の「記者クラブ」

に配布する場合、それがわかるよう、リリースの目立つところに配布先クラブ名を連記するようにしましょう。